

第4回（1997年度）全国銀行学術研究振興財団賞  
＜法律分野＞

高木 多喜男 大阪学院大学法学部教授・神戸大学名譽教授

〔表彰理由〕

民法、とりわけ金融取引法および相続法に関する分野での一連の業績が高い評価を得ている。

〔主要著書〕

『遺留分』有斐閣、1964年

『金融取引と担保』有斐閣、1980年

『不完全履行と瑕疵担保』一粒社、1980年

『遺留分制度の研究』成文堂、1981年

『不動産法の研究』成文堂、1981年

『遺産分割の法理』有斐閣、1992年

『担保物権法（新版）』有斐閣、1993年

『新版 注釈民法(14)』（共編）有斐閣、1993年

『債権総論（第3版）』（共著）青林書院、1996年

『金融取引の法理（第1巻～第3巻）』成文堂、1996/1997年

『口述 相続法』成文堂、1990年

以上